

青工研かわら版 11月^{Vol 3}



第2ブロック 第8回 ブロック会

テーマ 己に克て！7～経営者の道へ第一歩、自分を知れ！～

開催日 2022年11月16日
時間 19:40～21:50
開催場所 株式会社マキシム
担当者① 丸山正喜（イカロス株式会社）
<https://www.ikaros-jp.biz/>
担当者② 山下真平（株式会社相栄建総）
<https://soeikenso-hp.com/>

ブロック会での企画者の気づき

ブロック会では、事前の説明にあった事と二人の現状について疑問に感じた事をブロック員が色々な角度から質問を投げかけていき、本質的な二人の課題があぶりだされていきました。そして、二人が自分を知っていき、今後の経営に活かしていく事を決しました。

担当者（企画者）が自分自身の事を深くブロック員に知って貰ったからこそ、ブロック員も二人について本質的な質問が出来て、気づきが生まれたブロック会となりました。

ブロック会の目的

本ブロック会は、担当者(企画者)の改善点を見出し、担当者（企画者）自身の成長、自社の取り組むべき課題を明確にする事を目的に実施致しました。

自分と向き合う大切な時間

ブロック会を迎えるにあたって、二人の幼少時代から起業に至った背景まで詳しく説明する機会がありました。青工研では自分を知る為、知って貰う為に、生まれた時から今に至るまで自分の歴史をエピソードと共に振り返り、自分自身と向き合う事を入会時の最初に行います。これは青工研独特な自分と向き合う大切な取り組みです。



記者：波多野佑典

担当者（企画者）① 丸山正喜

今回のブロック会では、自身では気付いていなかった部分や自身の成長に繋がるきっかけを得る事が出来たブロック会になりました。自身が取り組むべき事と活かすべき自身の強みを知る事が出来たので、自社の経営に活かして行きます。



表現すべき経営者自身の強みと理念をストーリーで明確にし、共感出来る人材を確保しながら、今後自社の方向性と経営に活かして取り組んでまいります。

創業2年目の共通点を持ち、性格は真逆と言われている経営者二人が自分の事を知る為のブロック会が行われました。また、二人からお互いにブロック会に向けて一緒に過ごしていて、自分とは違う価値観でお互いに刺激し合った話はペアでのブロック会ならではの事と感じました。二人のこれからの経営者の道がどういう風に続いていくのか。私も改めて、自分を知るようにします。

担当者（企画者）② 山下真平

今回のブロック会で、自身の内面的な事や、自社の未来への考えの自分では見出せていない箇所の意見を頂く事で、自身自社への課題が見えてきました。成長途中である事は明確でしたので、このブロック会で得たものを成長へと繋げる為に検討を深めてまいります。



自身自社への課題をそれぞれ明確に出します。その課題についてどのように取り組んでいくか、どのようにしたら達成出来るかを明確にします。